

令和4 年度

子どもに対するしつけと体罰に関するアンケート

実施期間

令和4年10月21日（金）～12月16日（金）

事業所管課

こども青少年局 こどもの権利擁護課

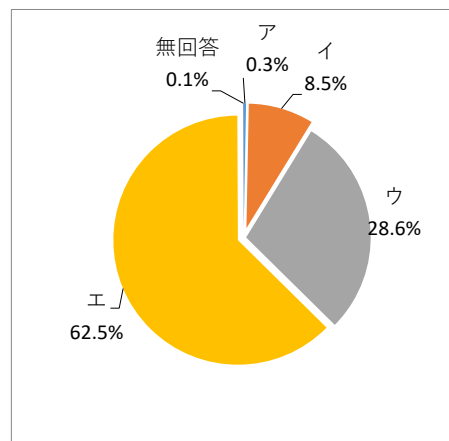
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	3 (0.8%)	28 (7.5%)	85 (22.9%)	83 (22.4%)	100 (27.0%)	51 (13.7%)	21 (5.7%)	0 (0.0%)	371 (100.0%)
女性	0 (0.0%)	64 (6.8%)	204 (21.7%)	285 (30.4%)	279 (29.7%)	87 (9.3%)	20 (2.1%)	0 (0.0%)	939 (100.0%)
その他	1 (7.1%)	2 (14.3%)	1 (7.1%)	5 (35.7%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (21.4%)	14 (100.0%)
計	4 (0.3%)	94 (7.1%)	290 (21.9%)	373 (28.2%)	381 (28.8%)	138 (10.4%)	41 (3.1%)	3 (0.2%)	1,324 (100.0%)

Q1 しつけのために、子どもに体罰を行うことに対してどのように考えますか。
(単一選択)

n= 1,324

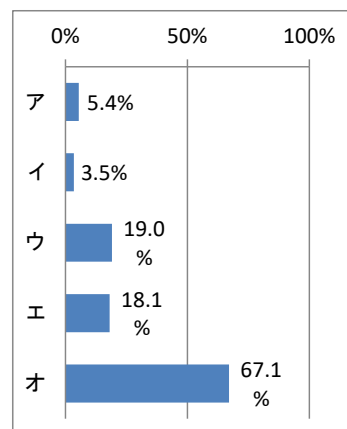
ア	大いにした方がよい	0.3%	4
イ	必要に応じてした方がよい	8.5%	112
ウ	他に手段がないと思ったときのみした方がよい	28.6%	379
エ	決してすべきではない	62.5%	828
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,324



Q2 子どもを次の選択項目のように「たたく」ことについて、しつけのために、必要だと思うものはどれですか。
(複数選択可)

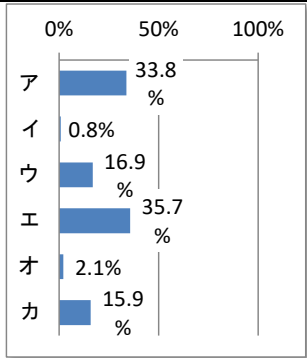
n= 1,324

ア	頭をたたく	5.4%	72
イ	頬を平手でたたく	3.5%	46
ウ	お尻をたたく	19.0%	252
エ	手の甲をたたく	18.1%	240
オ	いずれも必要ではない	67.1%	888



Q3 Q2でア～エと回答した方にお聞きします。なぜ、しつけのために、子どもをたたく必要があると思いますか。
(複数選択可)

n= 610			
ア	その場で問題行動をすぐにやめさせるため	33.8%	206
イ	大人の威厳を示すため	0.8%	5
ウ	痛みを伴う方が子どもが理解すると思うから	16.9%	103
エ	口で言うだけでは子どもが理解しないから	35.7%	218
オ	たたく以外に子どもをしつける方法がわからないから	2.1%	13
カ	その他	15.9%	97

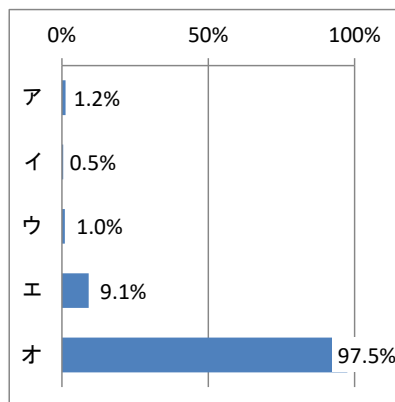


その他自由記載(抜粋)

他者をたたいたりした際に、たたいた側がどのような思いをしたかを認知してもらうため
子供が暴力を振った時、諭して効かない時、大人が力を加減して叩くのは仕方がないと思います。たたくことがいいとは思わないが、子供によっては怒られることに慣れてしまうと怒っても聞かなくなるし、たたかれると痛いという事も、知ってほしい。
危険が及ぶ時には言葉だけでは理解できません。
動物的なしつけの方法で子供が叱られるということがどういう事かわかりやすい
最初は口頭で、叱る。それでも効果が見られない時には、体罰でも良いと思う
子どものご機嫌を伺っているようだ子どもは大人を(もしくは社会を)なめて好き放題やります。ダメなことはダメ、我慢する時は我慢するといった躰を家庭を始めとした大人が毅然と行わないと社会の秩序は崩れます。
叱らない、叩かない、言い聞かせるしつけの結果が今だと思います。言ってもわかるようになるのはある程度しつけができて理解できるようになってからではないでしょうか？
自分が育てられた様に育ててしまう
自分もされて、育ったが特に問題なかったから。
命に関わる危ないことをした時、まだ言葉がわからない小さい年代の子どもには痛みで覚えさせることは必要と思う。もちろん冷静に痛みは適度なもので。
発達障害児だと、言葉だけでは伝わりにくいことがある。
心の痛み体の痛み、子供時代に痛みを知る事も大事だと思います
体罰は最後の手段であり過度な体罰は不必要であると思います。また親以外からの体罰も不必要です。ただ痛みを知らない子供は他人に過度な暴力を振るいがちだと実感しています。
叩く事は、躰ではない。
自分がそうゆう育てられ方をしたから、それ以外の方法を知らない。
命の危険があるときや、何度も注意したにもかかわらず、やめない場合は、主人がおしりをたたく
今でこそ上記の様な回答に至ったが、自分も自分の子育てをしている時は、二度ほど頬を叩いた経験があります。すぐに子供は言う事を聞いたのですが、自分の心の中に今でも傷として残っています。これはしつけではない。
危険が迫っている、自分や他者を害することは絶対にダメということを真剣に伝える場合は、お尻や手等なら効果的、かつ子どもの尊厳も守れる
明るく伝えながら、軽く叩くくらいなら良いかと思う。
叩かなくても子供にしつけはできる。他の子供が泣いているのを見ると自分も悲しむ。

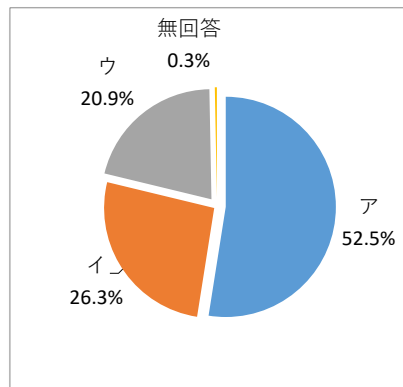
Q4 Q2でオと回答した方にお聞きします。注意しても言うことを聞かない子どもに対して、しつけのために、必要だと思う行為は、次のうちどれですか。
(複数選択可)

n= 888			
ア	長時間正座をさせる	1.2%	11
イ	食事を抜く	0.5%	4
ウ	ベランダや玄関の外に立たせる	1.0%	9
エ	怒鳴りつける	9.1%	81
オ	いずれも必要ではない	97.5%	866



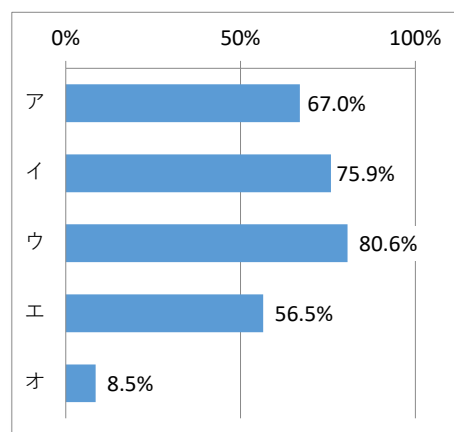
Q5 育児をしているなかで、子どもをたたいたことがありますか。
(単一選択)

n= 1,324			
ア	ある	52.5%	695
イ	ない	26.3%	348
ウ	育児の経験がない	20.9%	277
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,324



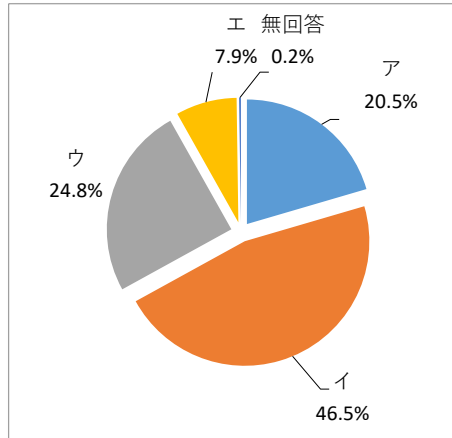
Q6 体罰が子どもに与える影響について、次の中で知っていることはありますか。
(複数選択可)

n= 1,326			
ア	心身の発達不良	67.0%	888
イ	暴力的な行動リスクの増加	75.9%	1,006
ウ	自己肯定感の低下	80.6%	1,069
エ	脳の発達への悪影響	56.5%	749
オ	体罰が子どもに与える影響について知らない	8.5%	113



**Q7 「体罰の禁止」が法律に定められたことを知っていますか。
(単一選択)**

n= 1,324			
ア	良く知っている	20.5%	271
イ	知っている	46.5%	616
ウ	あまり知らない	24.8%	329
エ	全く知らない	7.9%	105
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,324



**Q8 横浜市が配信している児童虐待防止に関する広報動画をご覧になったことがありますか。
(単一選択)**

n= 1,324			
ア	ある	4.4%	58
イ	ない	95.5%	1,264
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,324

Q9 Q8で「ある」と答えた方にお聞きます。動画をどこでご覧になりましたか。

n= 1,324			
ア	YouTube	1.7%	22
イ	市役所、区役所など行政施設	1.4%	18
ウ	電車内の広告ディスプレイ	0.8%	11
エ	横浜市ホームページ	1.4%	18
オ	その他(自由記載欄に記入をお願いします)	0.3%	4

その他自由記載(抜粋)

動画あると書かれてたので視聴してみました。
しつけのために必要だと思う行為に必要ないと答えましたが、子どもに考えさせる時間を作ることはとても大切だと思います。
体罰を経験した子供は、自分が親になったとき、同じように子供に体罰するのではないですか？
町内会の会議などで
体罰を受けたことがある親は、自分の子供にも体罰をしてしまう傾向が強いと思います。昭和初期の世代が受けた教育方針が、現代に繋がっていると思います。

**Q10 動画をご覧になった方ぜひ感想をお聞かせください。
(自由意見)**

(抜粋)

夫と考えの違いなどから子供の前で喧嘩することもある。クールダウンを心がけたいと思う。
簡潔明瞭で分かりやすかった。育児について、周囲の理解と協力が必要であることが、養育者向けの動画ラストのカットで伝わった。
体罰ダメは伝え続けるの必要を感じます。ただダメだけだと追い詰められる人もいるのが難しいですね。
動画の内容はよくわかりました。
綺麗事。子供の視線は親は痛いほどわかってる。そうせざるを得ない状況だった親の気持ちになって考えて欲しい。だったらどうしたらいいのか具体的に寄り添って欲しい。体罰がいけないことなど親はみんなわかっている
よかった
この内容では、個々の判断基準に差ができる。もっと子供目線で考えるべき。大人目線のことばかりで不快になる方もいるのでは？
親の身勝手、親権の乱用は酷い
周知するにはとてもいい方法だと思いました 動画も控えめであのくらいが誰も傷付かず良いと思いました
一見地味ですが、要点を入れて作られていると思いました。youtube 広告だと、飛ばされがちかもしれません。
内容はわかりやすいと思いましたが、職員の手作りなのかな？と感じました。役所っぽいとか、
体罰は許されない、という表現は、許す許さないという感情的な反応を生むと思います。
途中で飽きた
よくできていると思いました。

Q11 最後に、横浜市の子童虐待防止施策へのご意見等ございましたらお聞かせください。

(抜粋)

精神的な体罰についても支援制度があるといいなと思います。私自身、子供を傷つけることを言うてしまうことがあるので、同様の経験を持つ人たちと繋がりたいなと思うことがあります。
若い親御さんに届くようなメディアで発信して欲しい
ホットラインや動画など、工夫していることを感じます。市民が人事でなく、子どもだけでなく、親にも温かい目を向けることが、虐待防止につながるのだと思います。
中学生以上の対策が乏しい。精神的に圧力をかけられた子供は思考能力も乏しく、支援もなくて本当にかわいそうです。年齢的には児童ではないけれど、もっと学生への対応も深めるべきだと思います
いじめを黙認、我慢させる、声を上げて問題視しない、ヤングケアラーに気づいてあげられない、も虐待に含むと思います。ココロの状態に目を向けてあげたり、周りの大人を頼る選択肢を広げたり、できる施策を願う。
まだ、しつけと称して、子供を叩くことに抵抗のない親が多いと思うので、広報活動を、もっとしっかりやるべきだと思う。
保護者の児童の年齢に応じた発達への理解を深める会やアンガーマネジメント、育児の悩み相談や子どもを気軽に預けられる体制などを作って欲しいです。
虐待加害者へ、虐待防止プログラムの受講を義務化してほしい。親にもケアが必要です。
子育ての中で親がいっぱいいっぱいになり子どもに強く当たってしまい後悔している親はたくさんいると思います。ぜひ虐待防止の為に親へ手を差し伸べてあげてほしいです。
窓口できちんと対応ができるように、適切な人員配置をお願いしたい
子どものケアはもちろん何よりも大切ですが、手を上げてしまう親の側のサポートにも、もっと力を入れてほしい。
私が小学生の時体罰が当たり前であり今でもすごくトラウマです。その時担任だった教師は校長になり、若い教員にどのように指導しているのでしょうか。それが体罰がなくなる原因の一つだと思います
啓発だけでは当事者には響かないと思っている。直接的な関与が必要だがそれを行政だけに頼るのは無理があるだろう。親が子が孤立しないよう地域の見守りの目が必要と思う。
親からされた人は無意識に我が子にもしています。負の連鎖です。兎に角早く気付く事です。私には自覚と情報が不足でした。
虐待は親側のストレスなどからと思われがちですが 子どもの発達障害に気づかずに期待だけが先走り虐待に繋がってしまうこともあるのではないかと思います。発達について学びやメンタルケアできる環境があるとよいと思います。
虐待を防ぐために親の孤立化、育児環境の密室化の防止をしてほしい。

虐待の背景には大人の余裕のなさ、大人自身の生育歴が関係していると思われます。虐待してしまう大人が気持ちを吐き出す場所、追い込まれている大人へのフォローも同時にしないと、解決しない
健診などのタイミングで、啓蒙活動を繰り返し行い、しつけに関するアドバイスや気軽に相談できるチャットなどを開設し、おらかな気持ちで子育て出来るようなサポートがあると良いと思う
体罰は勿論、言葉の暴力での傷つきも人間の健康な成長を阻害することも多くの人に知ってもらいたい。また、体罰や恫喝に頼らないしつけの方法を広く広報してほしい。
今の40代は学校でも家庭でも暴力で手っ取り早くしつけをされてきた世代でしつけに暴力が不可欠と考えている親が少なからずいます。どこかで何らかの形でそのしつけに関する時代遅れの固定観念を変える必要がある
虐待と躰は違います。ひとくくりに叩いてはいけないというのめいかなもののでしょうか？
虐待が起こる前に周囲が気付いたり躊躇わず行動できる様、色々な啓発キャンペーンをして欲しいです。
自分が子どもの頃に、しつけとして受けた事柄がどの様に間違えてるかを、子どもが生まれる前の両親教育や子育て世代へ教えるような取り組みをしてあげて欲しい。
虐待による弊害の周知徹底、心身の発達の流れ（学術的な視点）や正しいしつけの方法、相談窓口の充実（いきなり行政への相談はハードルが高いので子育てサロンや保育士経験者等への気軽な相談）を充実させてほしい。
養育者はとても頑張っています。でも、助けてほしいとか、声を上げることにとても勇気がいりません。気軽に声をかけられる近所のお節介のおばさんなどがいるといいな。と思いました。
自分も母親にお尻を叩かれていたので、自分もやっていいのだ、と思ってしまった。今とても後悔しているし、母親を憎んでもいる。
今は両親とも働いているご家庭が多くなっていて、同年代の子どもを持つ親同士のコミュニケーションが取りづらいのかなと思います。ちょっとしたことで相談できる場、話せる場がたくさんあると良いなと思います。
出産の際などに虐待防止について妊婦にもっと周知をしたほうがいい。
自分が手を出してしまったときは、ワンオペ育児で気持ちに余裕のなかったときだったので、そんな時に共感してもらえた上にアドバイスなどが見れるようなサイトやアプリがあったらいいかなと思いました。
子どもを社会で育てる、特に育てにくい子どもを、という視点で施策を立てて欲しい。温かく支えてくれる隣人との出会いで、子どもも大人も救われる。
学校教育で教えて欲しかった。育て方も接し方も親になって時間がなくなってから学ばなければならぬので子供の成長に親の学びが追い付かないと思う事がある
親子共にもっと容易にSOSを出せる場を作って欲しい。教員らの教育も必要。育休や時短の年齢が乳児までなのは何故ですか？共働きの多い今、企業努力に任せていては子供は育たないと思う。
世代や家庭環境により、体罰以外にどうしていいかわからない親も多いのではないかと思います。児童相談所は敷居が高いですが、保育園や学校などで体罰の害について学べる場があるとよいと思います。
子どものしつけについて情報が欲しい。体罰がダメなら他の手段をもっと知りたい。子どものしつけが家庭内の問題でありつづける限り解決しないのではないかな。
小学校でスマホ、金銭の取り扱いに関するお知らせは毎年受けるが、体罰に関する内容は見た事がない。保育園、幼稚園、小学校から保護者宛にもっと知らせるべき。
子ども達が助けを得られる場所、話せる場所、逃げ込める場所を作って欲しい。昔の子ども会や隣組のように、行政、地域、学校、家庭と連携できる取り組みをお願いしたい。
体罰が子どもに与える影響について、学生の頃から教える事ができればと思う、子供ができてからでは余裕がなく耳を傾けられない
児童虐待無くなってほしいです。叩かれて育ちましたが、叩かれた事実だけ覚え、なぜ怒られたのか理由は覚えていません。叩くことネグレクトをすることは子供のためではないと思います。
煮詰まる親側へのアプローチももっと欲しい。口でいっても聞かない。叩くと暴力を振るわれたと話をすり替える。自分は普通に親や先生に叩かれて育った世代なので、うまい叱り方がわからない。
親の宗教のため、かなり体罰を受けて育ちました。決して子に体罰してはいけないと思っていたのに、咄嗟の時に手が出たことが一度あり、激しく後悔しています。宗教への対応もご検討ください。
法律で禁止されているから叩いてはダメという理屈は、心に余裕がなくカッとなった親には抑止力として効果は薄いと思います。心身へのリスクを端的に伝えてくださるといいと思います。
小学校のPTAを通して、保護者向けに出前授業・講演会・ワークショップなどをしてはどうか。

宗教二世問題も充分カバーできるよう足りない条例に関しては補足をつける等対応して欲しい
動画をより広めてほしいです。周りにそれが虐待と言っても、自分の子ども時代はもっと酷かったと理解してもらえません。
義務教育で道徳か生活の時間に性教育と体の仕組みやされて嫌なこと等きちんとやった方がいいと思う。
子供をお客様として扱わなければならないと言っているようなものと考えられ、理解できない部分もあります。
活動や運動があれば、積極的に参加したい。
虐待の定義や、気になる子がいた場合に相談・通報のハードルを下げるため、広報に力を入れていただきたい。
近所で見かけたときの最善の行動を知りたい。周知してほしい。
体罰に対しては寛容的な空気がまだ日本社会の一部に残っているが、横浜市は法改正の主旨を鑑みて毅然とした態度で児童虐待防止施策を行うことを期待している。
虐待したいわけではなくて他にやりかたがわからないから虐待してしまうのだと思います。ぜひ保護者が虐待を選ばなくなる、ちょっとした工夫などを示していただけると嬉しいです。